

東能勢中学校だより

～一人ひとりを大切にした 一人ひとりが輝ける学校～

令和元年（2019年） 9月号

二学期が始まりました！

～天地始肅（てんちはじめてさむし）～日本の旧暦には一年を二十四の節季、七十二の候に分けて自然の変化を繊細にとらえた数え方があります。今は第十四節季（処暑）の第四十一候の季節に入り、冒頭のような風情ある名称がついています。暦どおり、ようやく暑さも落ち着き、朝夕には冷たい空気が感じられるようになりました。学校も先月26日に始業式を行い、二学期が始まりました。今学期は体育祭をはじめ東能勢フェスタ展示の部など学年をこえて全体で取り組む行事もあります。生徒の皆さんのさらなる成長をご覧いただけるよう取り組みを進めていきたいと思えます。

さて、今夏の全国高校野球大会では、大阪代表の履正社高校が優勝しました。地元で卒業生もお世話になっている高校が日本一になり、嬉しさもひとしおです。同時に注目を浴びた対戦相手星稜高校のピッチャー奥川選手も印象的でした。苦しい展開が続く試合中も「最後まで笑顔だけは崩したくなかった。」とずっと笑顔のエースが、中学校の恩師にねぎらいの声をかけられてこらえきれず涙したそうです。そして表彰式直前に、小学校4年生からバッテリーを組んできた山瀬捕手の泣く姿を見て奥川投手も泣き崩れたということです。幼少期からの友だちとの絆には言葉には表せない思いがあるのでしょう。中学校時代の出会いや経験は人生に大きく影響するということを改めて感じ、子どもたちのその時代に携わっている私たち教職員の使命を再認識させられた甲子園の場面でした。本校でも、体育祭を通して生徒たちの感動の場を応援していきたいです。

全国学力・学習状況調査、3年チャレンジテストが返ってきました！

3年生には個人票を渡しますので、ご確認ください。結果を見ると、本校の生徒は地域や学校の活動に前向きに取り組む、本や新聞もよく読む人が多く、各教科の授業も楽しく好意的に受けて、授業もよくわかるという回答が高い値を示しています。一方で、朝食、就寝時間、起床時間に課題があり、家庭での学習時間も府や国に比べて短い人が多いようです。「早寝・早起き・朝ごはん」の基本的な生活習慣と毎日の学習時間に課題がうかがえました。

チャレンジテストについては府内統一ルールに従って、中学校の評定平均が出され3年生の評定を確定していきます。（「進路のしおり」P30 参照）全国学力・学習状況調査については、各教科や生徒質問紙を分析した後、後日、保護者の皆様には本校の結果概要についてお知らせいたします。

＜7・8月の主な様子＞

○7月12日（金）生徒会 コスモス苗植え 梅ジュースづくり

運動場のコスモスの小径に、苗を植え付けました。秋風にたなびく可憐な花が咲くのが楽しみです。その後、調理室でこれも恒例の梅ジュースづくり。校庭で収穫した梅を砂糖で漬けます。この日の活動には、5名の地域のサポーターさんがかけつけてくださり、植栽やジュースづくりを手伝っていただきました。



○19日（金）安全防犯教室（豊能警察署）

最近ではスマートフォンや通信可能のゲーム機器などの普及率が高くなり、それらによるトラブルも小中学生の間で起きています。本校の生徒についても他人事ではありません。今年度の防犯教室はSNSなどによるトラブルを中心に豊能警察生活安全課より講習していただきました。親が眠っている夜中に通信したり、課金に巻き込まれたりしているということも耳にします。ぜひ、ご家庭でもルールをつくり、機器との上手な付き合い方を考えさせてください。

○19日（金）生徒集会・一学期終業式

生徒集会では代議員会より「学習に関するアンケートの結果」についての報告がありました。「時間・挨拶・教えあいが続けられているか。準備・集中・積極性をもって授業に臨んでいるか」という『東能勢授業スタンダード』に照らしながら東能勢中生として良いところ、できていないところを確認しました。その後各教室ではクラスの振り返りをしました。学習について教員側からだけでなく、生徒会が主となって生徒自身で振り返りをすることはとても大切です。本校の誇るべき取組の一つだと思います。



○補充学習会・プール補習

夏休み中に苦手なところを少しでも克服できるように、夏休みのはじめと終わりに補充学習会を開きました。英語と数学にしぼり、学年や時間を区切って空調の効いた多目的室で行いました。完答しないと次にいけないプリント学習をしていた生徒たちは、ミスしたら悔しそうに何度も挑戦していました。勉強の過程でその悔しさや達成感をたくさん体験してほしいです。その後、体育科で水泳の補習もありました。炎天下では水の中が気持ちよさそうでした。



〇8月6日（火）平和登校日



夏休みの折り返し点にもあたるこの日、久しぶりに全校生徒が登校しました。校長からは、原子爆弾を生産したアメリカのリッチランドに留学した日本の女子高生のお話をしました。彼女は帰国前の今年6月に、きのこ雲が町のロゴマークになっていることについて、そのきのこ雲の下で多くの罪のない人々の命が失われた事実があることやそのシンボルマークを町の人が誇りに思うことへの違和感などをYOUTUBEで訴えたということです。講話の後、3年生から修学旅行で学んだ報告会があり、引き続きNHKスペシャル「あの子を訪ねて 長崎・山里小 被爆児童の70年」を観ました。修学旅行でも訪れる場所が舞台だったので、生徒たちはより身近に感じ、戦争の悲劇から平和維持の大切さを学びました。

〇28日（水）体育祭 応援団結団式



暑い晩夏の思いを熱い闘いにかえるべく、早速体育祭に向けての2つの組の応援団の結団式が行われました。今年は1年生はαβの2組に分かれて以下のような構成で闘います。



赤組：3A・2B・1β 団長 新保さん

青組：3B・2A・1α 団長 乾さん

「全力を尽くしてがんばります」「チームに貢献します」「みんなが頑張れるような看板をつくりたい」など心強い決意を表明した後、さっそく応援合戦の練習に入りました。

〇29日（木）3年北摂信愛園訪問・交流



毎年恒例、3年生の障がい者支援施設訪問です。施設見学や利用者さんとの交流を通して、障がいのある人たちとの共生、社会福祉について学ぶ時間を持ちました。カードゲームや福笑い、ボーリングなど生徒たちが考えた交流グッズをもって信愛園のみなさんとゲームを楽しみました。



教職員も学んでいます！



授業がない夏休みは、教員にとっても充電する貴重な時間です。補習や部活動の合間を縫って、町内だけでなく地区・府・全国の研修に参加しています。今夏の全町の教職員研修では古谷教諭と近藤教諭が実践報告者として活躍しました。また、東能勢小学校・中学校の教職員が一堂に会する「小・中合同研修会」を今年も実施し、東能勢校区の子どもたちの強みと課題を確認しながら、「どんな力をつけたいか」「何をどのように学ぶか」について意見を出し、親交も深めながら学び合いました。



いつでもどこでもEnglish!



校舎の階段にはちょっとした工夫が・・・上りながら英語が学べるようによく使う表現が書かれています！ALTのDonna先生が作ってくれました。



《9月の主な予定》

- 5日（木） *大阪880万人訓練（アラーム音がなります）
- 6日（金） 生徒会専門員会 *PTA運営委員会
- 13日（金） 後期生徒会役員選挙
- 14日（土） *PTA草刈大作戦（マシーン隊8:00 手刈り隊9:00）
- *19日（木）、25日（水）9:00~10:00 草抜き
- 21日（土） 豊能町合同高校説明会（9:30~西公民館）*草刈予備日
- 24日（火） 体育祭 予行
- 26日（木） 体育祭（雨天順延 27日）

今、運動場は牧草地化しています。☹️
稲刈りなどでお忙しい時期ですが、ご協力よろしくお願ひ致します。

